



# キリスト者必読 生涯学習のための「祈り」

- キリスト者が、より一層深くイエス・キリストを知り、その教えに従って生きるために、その中核である「祈り」を学ぶ本。
- 祈りの基本からカトリックの伝統的な祈りまで、実践に向けて具体的に分かりやすく解説。
- 「祈り」を生涯にわたって、それぞれの仕方で学び、深めていくために役立つ。
- 信徒養成講座「キリスト者の祈りと生活」の12の講話を加除修正。

## 著 百瀬 文晃

イエズス会司祭。神学博士。  
1940年生まれ。1970年フランクフルトで司祭叙階。帰国後は上智大学神学部で教義学を教える。2001年アテネオ・デ・マニラ大学ロヨラ神学部で客員教授。2007年よりカトリック広島教区で司牧に従事し、現在に至る。

著書に『キリスト者必読生涯学習のためのキリスト論』、『キリスト者必読生涯学習のための教会論』、『ここが知りたいキリスト教への25の質問』、『キリスト教の輪郭』、『子どもたちと読む聖書』(女子パウロ会)他がある。

- 第一章 イエスの生きざまと教え：なぜ人は祈るのか/祈るイエスの姿/父である神さまへの信頼/他  
第二章 祈り方の基本：祈る習慣の大切さ/祈るための時間と場所/祈りのための姿勢と呼吸/口禱と念禱/他  
第三章 聖書によって祈る念禱：聖イグナチオの祈り/聖書の場面の観想/聖書箇所を選び方/他  
第四章 聖書によって祈る口禱：詩編 / 福音の歌  
第五章 「主の祈り」：わたしたちの父よ/御国がきますように/日ごとの糧/罪の赦し/誘惑/三位一体の構造/他  
第六章 聖霊の働き：聖霊とは何か/「聖霊による洗礼」/日常生活での聖霊の働き/聖霊の続唱  
第七章 霊の識別：何かを決断するとき/「なぐさめ」と「すさみ」の原因と対処/決定のプロセス/他  
第八章 教会の祈りへの参加：典礼暦に合わせた祈り/『教会の祈り』を用いた祈り/秘跡とわたしたちの祈り  
第九章 取りつぎの祈り：聖徒の交わり/諸聖人の取りつぎ/聖母マリアの取りつぎ/ロザリオによる黙想/他  
第十章 愛を得るための観想：いただいている恵みの想起/被造物に臨在しておられる神/すべてにおいて働いておられる神/天上からくだる賜物

定価1,485円(本体1,350円+税) 四六判 176頁 並製 ISBN978-4-7896-0842-8 C0016